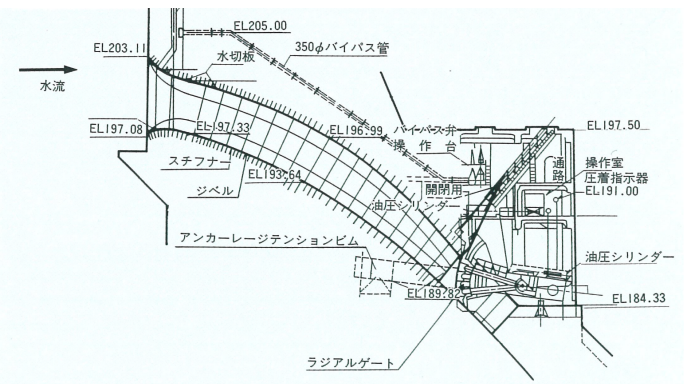


# 圧着方式のコンジットゲート

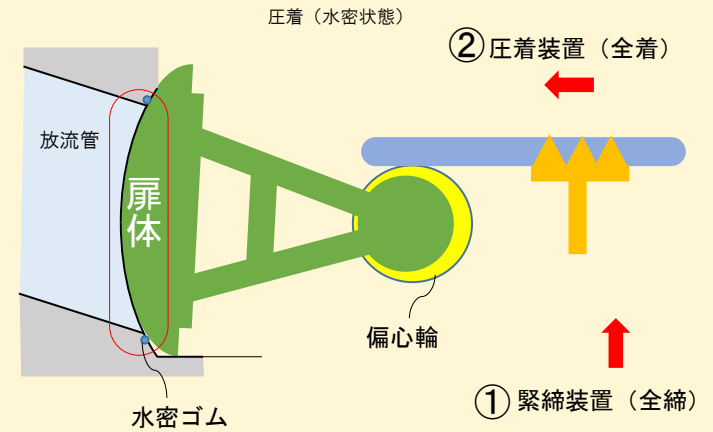
コンジットゲートは、日本最初のオリフィス用ラジアル高圧ゲートを採用しており、全国3000施設あるダムのうち14施設のダムでのみ使われている珍しいゲートです。

圧着方式のため開閉時に跳水の問題点は生じているものの、当時の日本の高圧ゲート技術を集結させて完成させたゲートです。

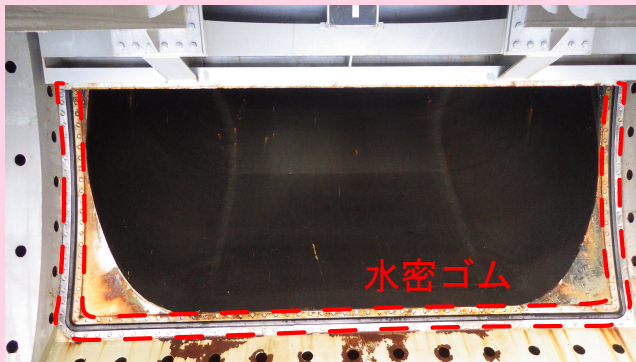
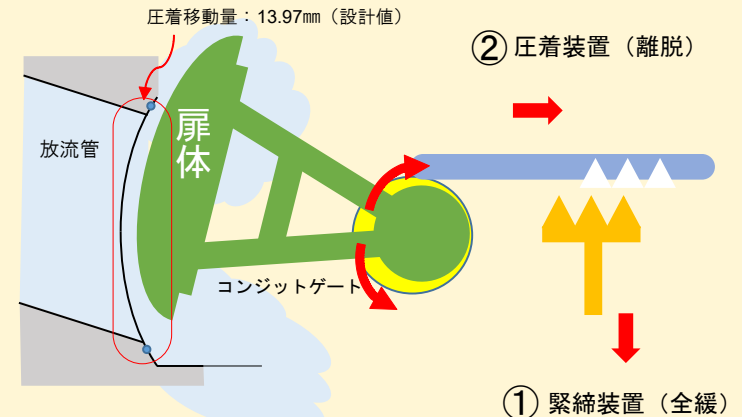


オリフィス断面図

## 停止状態(全閉)



## ゲート開閉動作時



## 四方水密ゴム圧着方式

高水圧の条件下で完全に流水を遮断閉塞が可能かつ部分開度での放流に耐えられる。  
(設計水深54.250m)

## ひたい 扉体圧着式ラジアルゲート (コンジットゲート)

偏心輪が回転することにより、扉体が前後に動いてゲートを圧着・脱着する。



コンジットゲート(昭和38年11月)